

「プラタナスの木」定期テスト対策練習問題①

年	組	番	名前
---	---	---	----

問1 「プラタナス公園」は、どんな公園ですか。本文に書かれていることばを使って、公園のとくちょうを4つ答えましょう。

問2 マーちゃんたちがプラタナス公園で遊ぶ、「いちばんの理由」として正しいものを次の中から選び○でかこみましょう。

ア：古い大きなプラタナスの木が生えているから

イ：中学生や幼児連れの母親などはめったに来ないから

ウ：水飲み場があるから

エ：時間によってボール遊びができるから

問3 クニスケのサッカーが本格的なのは、どんなところですか。「～ところ」とつながるように、本文の言葉をぬき出して17字で答えましょう。



問4 (第5段落・1行目) 「そういうとき、おじいさんは、こしをかがめてボールを大切にすくつかみ」とありますが、「そういうとき」とはどんなときですか。「～とき」とつながるように、本文の言葉を抜きだして40字以内で答えましょう。

問5 「おじいさんは、こしをかがめてボールを大切にすくつかみ、そのままじっとしている」とありますが、おじいさんがそのようにする理由は何ですか。もっとも正しいものを次の中から選び○でかこみましょう。

ア：ボールで遊んだ昔のころを、なつかしんでいるため

イ：マーちゃんたちと話すタイミングをうかがっているため

ウ：どちらのチームに対しても公平にするため

エ：マーちゃんたちが熱中症にならないように休ませるため

問6 (第6段落・7行目) 「「みんな水をもっとたくさん飲んで・・・熱中症になるよ。」と言ったのがきっかけだった」とありますが、何のきっかけになったのですか。「～こと」とつながるように、本文の言葉を抜きだし16字で答えましょう。



問7 (第8段落・14行目) 「あらま。木がさか立ち。」というアラマちゃん言葉にはどんな気持ちがこめられていますか。もっとも正しいものを次の中から選び○でかこみましょう。

- ア：木がさか立ちなどするはずないと、おじいさんにあきれる気持ち
- イ：木がさか立ちするなど考えたこともなく、おどろいた気持ち
- ウ：木がさか立ちするという、おじいさんのウソに腹を立てる気持ち
- エ：木がさか立ちするようすを想像して、おそろしく思う気持ち

問8 (第9段落・1行目) 「アラマちゃんが、いつものようにおどろいた。」とありますが、どのようなところが「いつものように」なのですか。その部分を本文から4字で抜きだして答えましょう。

問9 (第9段落・5行目) 「土の中でそれと同じぐらい大きな根」とありますが、「それ」とは何をさしますか。本文から10字で抜きだして答えましょう。



「プラタナスの木」

定期テスト対策練習問題①（解答）

問1 (例)

- ・川ぞいの公園
 - ・バスケットコートぐらいの広さしかない
 - ・何も植えられていない花だんでかこまれている
 - ・古い大きなプラタナスの木が一本だけ生えている
- ※順ばんはどれが先でも良い

問2 エ

【解説】「何よりうれしいのは、この公園では、時間によってボール遊びができることだった」と書いてあることから、マーちゃんたちがプラタナス公園で遊ぶいちばんの理由は、ボール遊びができることである。

問3 ハイソックスの中にすね当てを入れる（ところ）

問4 パスやドリブルのコースが外れて、プラタナスの木の下にボールが転がっていく（とき）



問5 ウ

【解説】「こうしていないと、どっちかが有利になってしまうかもしれないからね」というおじいさんの言葉からわかる。

問6 おじいさんと話をするようになった(こと)

問7 イ

問8 あらま。

【解説】アラマちゃんは、口ぐせが「あらま。」なので、「あらま。」とおどろいているところが「いつものよう」なのである。

問9 上に生えている枝や葉

※当テストでは、著作権侵害を避けるために本文の掲載を控えています。

問題・解答の内容が本文のどこにあるのかを示すために、段落と教科書に掲載されているページ上の行数を表記しています。

